

# 震災から2年を迎えます

～復旧・復興のあゆみ～



安平町長 及川 秀一郎

2020年9月6日で北海道胆振東部地震から2年を迎えます。仮設住宅等で生活されている皆様、仮設校舎での学校生活を送っている中学生の皆様など、今なお、不便な生活を余儀なくされている皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この2年間、国や北海道をはじめとした多くの関係者のご尽力もあり、道路や河川、上下水道などのインフラを中心に復旧工事は着実に進んでおり、来年3月までにはすべての復旧工事が完了する見込みです。

また、復興に向けては、震災前よりさらに魅力的な環境を創り出すため、早来中学校の小中一貫校としての再建や道の駅を中心としたにぎわいの創出など、安平町に関わる全ての方々の力を結集して、様々な取り組みを進めてきております。

今後も、皆様が安心して住み続けることができる安平町になるよう取り組んでまいりますので、引き続き、お力添えをいただきますよう、よろしくお願いいたします。

## ■ 町内の復旧・復興に向けた主な取り組み

町では昨年12月に策定した「安平町復興まちづくり計画」にもとづいて、多くの皆様のご協力のもと、様々な分野で復旧・復興の取り組みを進めてきています。

復興まちづくり計画で示した4つの基本方針ごとに、これまでの主な取り組みをご紹介します。

### 基本方針1 住まいと暮らしの再建

- ・ 応急仮設住宅等で生活される方々の住み替えに向けて、斜面の対策工事や新たな住宅整備のほか、住宅の新築や修理などへの支援を行っています。
- ・ 生活再建に向けて、墓石や井戸、浄化槽の修理への支援を行っています。
- ・ 早来中学校の再建、野球場などの体育施設や公民館などの社会教育施設の復旧工事を実施しています。

#### 大規模盛土造成地滑動崩落防止工事

早来北進地区 (施工中)



追分柏が丘地区 (施工中)



#### 早来中学校の再建による早来小学校との一体型の学校整備



基本設計  
イメージ図

#### 地域優良賃貸住宅の整備 (追分地区)



#### ときわ球場災害復旧工事

